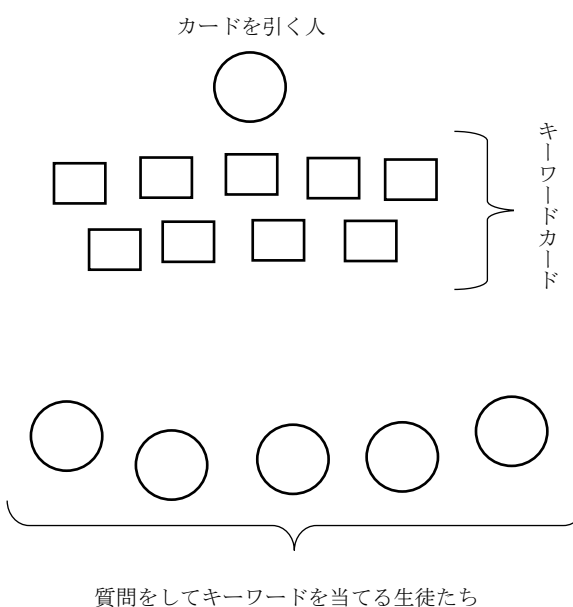
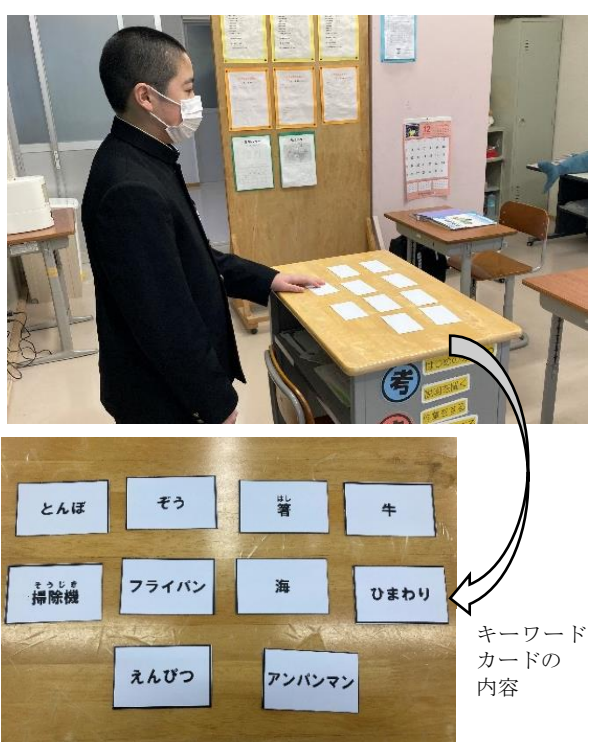


自作教具の活用事例

【作品名】 私は誰でしょう	【学校名】 日立市立坂本中学校
【活用できる領域・教科等】 自立活動 6-1 コミュニケーションの基礎的能力に関すること	【制作者名】 有賀 有香
【制作の意図】 人とコミュニケーションを図ることが苦手な生徒でも、ゲームを通して相手に質問したり、答えたりすることで、コミュニケーションの基礎となる受け答えの経験を積むことができる。	【使用方法】 複数人で行う。一人の生徒が前に出てキーワードカードを引き、何のキーワードが書かれたカードを引いたのか、その他の生徒が順番に1つずつ質問していき、当てるゲーム。
【制作上の工夫】 使用するキーワードは、誰にとっても分かりやすく、イメージしやすい言葉を選ぶようにする。 キーワードカードを印刷して準備する際は、裏面から透けて見えないように厚紙を使用する。	【見取り図】 
【写真】  キーワードカードの内容	【使用効果と応用発展】 人とコミュニケーションを図ることが苦手な生徒でも、ゲームを通して会話を楽しむことができる。 相手の考えを想像しながらコミュニケーションを図ることで、会話をする上で必要な想像力が鍛えられる。 チーム戦にすることも可能なため、チームの中で相談したり、協力したりする経験を積むことができる。
【材料・材質・部品等】 厚紙	